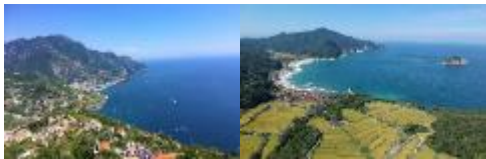


チーム名	地域文化創造論研究室	大学名・学部	山口県立大学 国際文化学部	ニューノーマルステージ
プラン名称	アブルフィ海岸に恋をして♡			
テーマ	ニューノーマル時代に対応する観光まちづくり			JT地域交流賞
リーダー名	中村龍人	メンバー名	井上結衣、亀石深萌夏、谷村海璃、平田桃子、槇村綾奈	
指導教職員名	斉藤理			

◎対象地域 山口県阿武町
消滅可能性都市に指定されており、若年女性の人口が2040年には72.2%減少する見込み。観光客数は過去5年間で5万人減少。



阿武町には思わず息を飲むほどの絶景がたくさん！
一目惚れした地域の未来をなんとかしたい！
ところで、阿武町の景色って世界遺産に登録されているアマルフィに似てるよね。
阿武町、アマルフィ、アブチョウ、アブル……アブルフィだ！！
(密かに親しみを込めてアブルフィと命名)



▲アマルフィ海岸の高山に位置する町、ラヴェッロ(Ravallo) ▲阿武町『木与の棚田』上空

アマルフィでホテルを経営する日本人女性とコンタクトを取り、アマルフィの秘密を大調査！
その結果、アマルフィでは**地域住民こそその絶景に恋している**こと、その**恋に共感**するからこそ人が訪れることが判明！
そこでどうしたら「アブルフィに恋する♡」企画になるか考えました！



Kiwiポイント

来訪者からの「いいね」数値&地域住民からの「いちおし」数値を Webで集計！

$$\frac{\text{「恋する」プログラムの得点}}{\text{「いいね」と「いちおし」の総計}} \times 100 = \text{kiwiポイント}$$

地域からの「来てね」と来訪者の「行きたい」を掛け合わせた、私たちが考案したこれまでにない新しい指標なのダッ!!!
この「今、どれほど地域に恋しているか」を測る指標が最大の100ポイントに達したときあなたはもう「恋に落ちて」いる…♡



地域の方々の協力のおかげで、実現可能性が非常に高いとの評価を受けています!!!

1. 「特製 Hornless バーガー」を開発！

希少な無角和種&阿武町特産のトマト&キウイを使って女性が気になる**美容&健康**にいいポイントをぎゅ〜っと凝縮！
100年続いてきた無角和種を**絶滅から救う**ためには、**食べて、文化を残していく**ことが必要！
エシカルへの意識が高い若年女子層の共感もがっちり掴みます！
キャンプ場での試食会は大好評☆気になる激ウマバーガーの詳細はスライドで！

2. きゅん♡すぽっとを巡るピクニックコース

阿武町の景色が美しいポイント、その名もきゅん♡すぽっとを自転車でも回るピクニック！
美しく壮大な自然を肌で感じる(会いに行く)ことができる！
地域の方が制作したピクニック道具も貸し出すため手ぶらでも楽しめちゃう!!!

3. 夕陽が出たときだけOA「ユウヒCh」

アブルフィの夕陽を24時間中継する「ユウヒCh」は旅行の**前後で楽しめる**！さらに夕陽が出たらユウヒの「好き」を分かち合う特別番組がスタート！
地域住民にとっては「**当たり前**」だった美しい夕陽を**イベント化**

例 1. 20 kiwiポイント + 2. 30 kiwiポイント + 3. 50 kiwiポイント = 100 kiwiポイント

◎経済効果
・短期的な経済効果
地域に**恋**する3つのプログラムすべてに参加し、「kiwiポイント」を100にするときの料金は**7000円**に設定。パッケージの予約頻度を毎週末**3人**ずつ一カ月で**12人**とすると一年で期待できる売上は**約100万円**。この地域に**恋**するモデルが全国に存在するおよそ900の消滅可能性都市に広がると、**約9億円**もの経済効果が見込める！
・長期的な経済効果
阿武町への**若年女性層の移住者**増加が期待でき、**全国の消滅可能性都市**の問題を解消する可能性あり。
地域住民と来訪者が**協働**して作る持続可能な観光まちづくり手法の普及。

◎まとめ
A 観光潜在力…ユウヒChでユウヒに**恋**した来訪者が定期的に訪れるようになる！
B 地域ニーズ…**絶景や食**など、阿武町に**恋**した女性が阿武町に定住する！
U 現状の課題…**Kiwiポイント**で価値を見出された絶景を地域住民も楽しむようになる！
アマルフィの一番の**ファン**は地元住民である。彼らの**楽しんでる姿**があったからこそ来訪者がやって来るようになった。この「**地域の人こそ絶景に恋**していて」、
「その姿に**共感**して来訪者が来る」という仕組みを阿武町でも意識していくことが大切！